

自動運転バス(レベル4)の実証運行について

2024.11.22
定例記者会見資料
(情報提供)

運転手の高齢化や人手不足、公共交通の課題解決、次世代モビリティ導入の可能性を検証するため、自動運転バスの実証運行を開始します。関係者(報道機関含む)および住民向けに自動運転バス試乗会を行います。

背景

- 公共交通機関の乗務員不足の深刻化
- 多摩川住宅の建替えによる地域住民増(2025年度以降)
→移動手段の増強・確保が重要課題

実証の概要

- 総務省「地域デジタル基盤活用推進事業(自動運転レベル4検証タイプ)」
実証地域選定 ※都内は狛江市のみ
→公道でレベル4に向けた自動運転バスの実証運行 ※都内初
- 【実証団体(コンソーシアム)】
東日本電信電話(株)、(株)ティアフォー、(株)マップフォー、
(一財)計量計画研究所、(株)unerry、狛江市
- 交差点、ロータリーに設置した定位置センサー・カメラ情報をローカル5Gで遠隔監視者等に伝送
- 実証運行では多視点インフラによる自動運転の走行支援を検証します。



試乗会

- 関係者向け試乗会(1・3便のみ) 12月9日(月)~13日(金)
- 住民向け試乗会(1~4便) 12月20日(金)・21日(土)

	集合	出発	折返し	到着	解散
1便	10:20まで	10:20	10:30	10:45	11:00頃
2便	11:00まで	11:00	11:10	11:25	11:40頃
3便	14:20まで	14:20	14:30	14:45	15:00頃
4便	15:00まで	15:00	15:10	15:25	15:40頃
	集合場所 和泉多摩川駅		多摩川住宅を周回	和泉多摩川駅へ到着	アンケート後解散

※各便12名定員 和泉多摩川駅ロータリーに集合



住民向け試乗会
案内ページ